

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2023-24

第 02650 号 発行日 令和 5 年 12 月 13 日



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

外部卓話
「メンタルヘルス」



次週のプログラム

クリスマス例会

会長／宮田 憲一 副会長／神山 芳子 幹事／堀江 勤 会長エレクト／宮田 憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第 3038 2023/12/6 (水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

趙龍賢 米山奨学生

会 長 挨 拶 宮田 憲一 会長



みなさん、こんにちは。今年も残すところ3週間ほどとなりました。あれほど暑かった夏から、あっという間に冬を迎え、年々秋が短いと感じる昨今です。気候の穏やかな春、秋は日本の文化の形成に大きく影響してきましたから、その季節が短く感じるのはさみしく思います。

さて、12月のロータリー月間はロータリー7つの重点分野のひとつである【疾病予防と治療】です。誰にとっても『健康であること』は何より大切ですが、世界では基本医療を受けられない人が4億人以上いるといわれています。また、数百万人の人々は病気によって苦しみ、貧困を強いられています。

ロータリーでは、疾病の予防と治療のため、病気の蔓延や医療不足に悩む地域への支援、マラリア、HIV、アルツハイマー、糖尿病、ポリオをはじめとする病気の予防・治療の支援、衛生教育、無料の検診・健康診断、また医療従事者への研修や衛生習慣に関する市民への指導等、世界で毎日、数百ものプロジェクトが実施されています。

今月号のロータリーの友では『認知症を知り、共に生きる地域づくり』と題した特集が組まれています。ぜひ、ご覧ください。

今や人生100年とされる長寿大国日本ですが、【疾病観】の裏面である【健康観】を見た場合、健康ということを民衆レベルで意識し始めたのは江戸時代・元禄以降のことではないかといわ

れています。江戸270年間の平和と繁栄は人口比率で、昭和初期と変わらないほどの大量の医師がいる医療社会を実現させたというから驚きです。しかしながら、江戸時代の日本人の平均死亡年齢は40歳前後といわれ大変短かったです。この40年、50年というライフサイクルの短さが、その時代を生きた人々の間におのずと、命のはかなさ、この世の無常という【浮世】の観念をつくったのだといいます。そのような中、84歳まで生き、晩年には精力的に数多くの著作を残した江戸時代の福岡藩の儒学者『貝原益軒』の健康と長寿の心得を著した『養生訓』があります。(1712年)

養生の術をまなんで、よくわが身をたもつべし。これ人生第一の大事なり。人身は至りて貴とおもくして、天下四海にもかえがたき物にあらずや。

で始まる、今日でも通ずる優れた健康指南本で、その第1巻総論では

「およそ人の楽しむ事、三つあり。

一には、身に道を行い、ひが事なくして善を楽しむにあり。

二には、身に病なくして、快く楽しむにあり。

三には、命ながくして、久しく楽しむにあり」※

と述べています。養生して肉体の健康を維持することが、単に長生きするためだけではなく、人生を楽しみ、良いことをし、有意義に過ごすための前提であると説いています。

また『楽しむ』という言葉がたくさん出てきます。まずは何より『心の養生』が大切であると貝原益軒は『養生訓』の中で何度も繰り返しています。

今年度のRI会長のテーマ『メンタルヘルス』にも通ずるのではないかと思います。ロータリーの奉仕を通じ、私たちも心の健康も育んでいければと思います。

会長挨拶は以上となります。本日は年次総会となります。よろしくお願いいたします。

※『孟子』の君子の三楽にちなみ、養生の視点からの「三楽」として次のものが挙げられている。

1. 道を行い、善を積むことを楽しむ
2. 病にかかることの無い健康な生活を快く楽しむ



3. 長寿を楽しむ。

さらに、季節ごとの気温や湿度などの変化に合わせた体調の管理をすることにより、初めて健康な身体での長寿が得られるものとする。これらすべてが自身の実体験で、益軒の妻もそのままに実践し、晩年も夫婦で福岡から京都など物見遊山の旅に出かけるなど、仲睦まじく長生きしたという。こうした益軒の説くことは、今日の一次予防に繋がるものである。

理事会報告

堀江 勤 幹事



- ① 1月・2月プログラム承認の件
- ② 3月・4月プログラム承認の件
- ③ ネパール西部ジャールジャールコート地震への支援金の件
@ 1人 500 円
- ④ 米山奨学・ロータリー財団 特別寄付振込の件
- ⑤ 「三澤隆一」会員の退会承認の件
- ⑥ クラブ・ラーニングファシリテーター任命の件

幹事報告

堀江 勤 幹事

- 配布物
 - ・シンガポール国際大会のチラシ
- ガバナー事務所より
 - ・24-25 クラブ会長幹事選任のお願い
 - ・ロータリー財団セミナー及びPHS顕彰パーティーの案内 受理
2024年1月20日(土)14:00 水戸三の丸ホテル
 - ・「見て覧」入手方法
@1,000円+運賃(370円) 5冊単位
 - ・秋田豪雨災害支援金の報告 1,728,000 円
 - ・シンガポール国際大会の案内 受理
5/26 スプリング・コート
 - ・24-25 年度三大セミナー開催案内
地区チーム研修セミナー

3月3日(日) ホテル テラス ザ スクエア 日立
会長エレクト研修セミナー

3月23・24 ホテル テラス ザ スクエア 日立
地区研修・協議会

4月14日(日) ホテル テラス ザ スクエア 日立
シビックセンター

○軽部ガバナー補佐より

・第2回会長幹事会開催の案内 受理

12月15日 18:00 岡崎屋

○岩瀬RCより

・12月例会の変更 受理・11月クラブ会報 受理

○クラブより

・米山・財団特別寄付のお願い

・3RC合同新年会

1月9日 18:30 ホテルニューつたや

・ロータリー財団セミナー及びPHS顕彰パーティーの案内 受理

2024年1月20日(土)14:00 水戸三の丸ホテル

年次総会

宮田 憲一 会長

会長エレクト・ノミニーに堀江勤会員が承認されました。

22-23年度 決算報告

一般会計

収入の部 7,035,329 円

前期繰越金	1,160,315	
通常会費	4,370,000	(前 24・後 22)
特別会費	319,000	R 財団 8,000
		米山記念 5,000
		B S 2,000
		G S 2,000
登録料	414,000	地区大会 12,000
		分区 I M 6,000
親睦会費	368,000	16,000×23
ビジター費	140,000	
寄付金	190,000	名誉会員
雑収入	2,014	利子等

収出の部 7,035,329 円

分担金	1,882,080	
運営活動費	6,414,655	
次年度繰越金	620,674	



スマイルBOX

収入の部 1,760,600 円

前年度繰越金	591,952
スマイルBOX	923,845
地区補助金	244,800
雑収入	3

収出の部 1,760,600 円

職業奉仕委員会	0
社会奉仕委員会	796,293
青少年奉仕委員会	80,000
国際奉仕委員会	408,845
その他（雑収入）	15,690
次年度繰越金	459,772

ネパール西部ジャールジャールコート 地震への支援金について

2023年11月3日、当地区の友好地区である、第3292地区（ネパール・ブータン）西部において大地震が発生いたしました。この地震は、広くインド北部まで影響を及ぼし、2015年以降ネパールを襲った中で最も死者が多いものとなり、甚大な被害となっております。

既に個別に支援をなされているクラブもあろうかと存じますが、今回ガバナー事務所を通じて、カトマンズロータリークラブへ災害支援金を送り、待ったなしの冬のシーズンに差し迫っている状況下にある子供・老人・女性特に妊産婦に対しての緊急支援を行います。その後、倒壊してしまった教育施設の復旧に取り掛かる予定であるとの報告も受けております。第2820地区の長きにわたる良き隣人でもあるネパールの方々の心傷はいかばかりと察しますが、手に手をとることの温かさがジャールジャ

ールコートまで届いてほしいとの思いです。

今回の支援金に関する対応は、第2820地区ガバナー事務所にて海外送金手続きを行いますので、各クラブの皆様におかれましては、会員1人500円以上のご支援をお願いいたします。各クラブとりまとめの上、ガバナー事務所ネパール専用の口座において支援金の受付を開始いたします。

クラブ・ラーニングファシリテーターについて

国際ロータリー理事会は2023年7月、地区リーダー宛にロータリーの研修モデルについて通知をしました。その内容は、ロータリーは参加者を中心に捉え、研修モデルからラーニングモデルに今後は切り替えようとするものです。これは、会員が積極的にラーニング(学び)に参加し、自己コントロールを持つことを促進し、リーダーの役割を「講師」から「ファシリテーター」に変えることを意味します。

スマイルBOX

▶堀江 勤さん 趙さん、ようこそ。

宮田会長、年次総会 宜しくお願いします。

▶潮田 武彦さん 米山奨学生 趙さん、ようこそ下館RCへ。

年次総会宜しくお願いします。

本日の合計 3,000 円

累計 249,000 円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
20	10	5	1	4



ロータリー の目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。